

ある停電の事例から・・・

わたしは東京都に居住しています。
2006年8月14日朝7時半過ぎに突然停電しました。

慌てましたが、まずブレーカを確かめ、異常が無いことを確認しました。ご近所の家も停電していることが分かりました。
主電源のブレーカをおろし、次に太陽光発電のブレーカもおろした上で、太陽光発電を自立運転モードに切り替えました。
すでに日は昇っており発電をしていました。自立運転コンセントからは、電池切れの可能性があった携帯電話の電源を取りました。いま振り返れば「テレビや冷蔵庫へ接続して動かすこともできたのでは」と悔やまれます（長い延長コードを準備していれば良かったわけです）
1時間半後に停電は終わり、通電が回復しましたので、元に戻しました。

出典：2006年夏に首都圏を襲った突然の停電後、特定非営利活動法人太陽光発電所ネットワーク²へ投稿された、ある太陽光発電設置者の行動報告より抜粋。

² 一般家庭で太陽光発電を導入した方々が多く集まり、情報交換等を行っているネットワーク団体。



どんな電気機器でも使えるの？

どのような扱いをすると危険なの？

太陽光発電システムには必ず自立運転機能が付いているの？

使い方は簡単なの？

そこで、太陽光発電設置者有志が自立運転モードでの接続実験を行いました！！

